

令和2年度 第1回 医療・介護・住まい部会 次第  
(田川市地域包括ケアシステム推進協議会)

令和2年8月27日(木) 18時～  
田川市役所 1階 大会議室

1 開会

2 委員紹介

3 部会長及び副部会長の指名

4 部会長挨拶

5 議事

- (1) 「医療と介護の情報共有の仕組みづくり」について・・・・・・・・・・ [別紙1、資料1]
- (2) 「多職種連携のための場づくり」について・・・・・・・・・・ [別紙1、資料2]
- (3) 「住宅のリフォーム・バリアフリー化の推進」について・・・・・・・・ [別紙1、資料3～8]
- (4) 「高齢者向け賃貸住宅の供給促進及び施設等の整備」について・・・・ [別紙1、資料3～7]
- (5) 関係機関・事業所の取り組み状況について・・・・・・・・・・ [別紙1、資料9]
- (6) その他

6 閉会

次回 令和3年2月頃開催予定

医療・介護・住まい部会の令和元年度実績及び令和2年度予定(計画)

別紙1

◎ 高齢者が住み慣れた地域に必要な医療・介護サービスが受けられる。

事業の柱		在宅医療・介護の提供		高齢者の居住確保	
事業	医療と介護の情報共有の仕組みづくり	多職種連携のための場づくり	住宅のリフォーム・バリアフリー化の推進	高齢者向け賃貸住宅の供給促進及び施設等の整備	
担当課	保健福祉課福祉政策係 高齢障害課高齢介護係	高齢障害課高齢介護係	建築住宅課住宅政策係	高齢障害課高齢介護係 建築住宅課住宅政策係	
令和元年度 実績	<p>【保健福祉課】</p> <p>○地域医療構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年9月26日 第24回地域医療構想に関するWG(厚労省)                     <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒公立・公的医療機関等の具体的な対応方針の集計結果が示される。</li> <li>⇒公立・公的医療機関等の高度急性期又は急性期病床に係る部分の診療実績の分析結果が示される。</li> <li>⇒具体的な対応方針について、再検証が必要として再編統合を検討するよう求める424公立・公的医療機関名を公表(福岡県13病院:うち筑豊地区は飯塚市立病院、総合せき損センター、嘉麻赤十字病院、飯塚嘉穂病院、川崎町立病院)</li> </ul> </li> <li>令和元年10月 地域医療構想に関するブロック別意見交換会(全国7会場)</li> <li>令和元年11月 令和元年度第1回田川区域地域医療構想調整会議</li> <li>令和2年1月 厚労省から都道府県に「具体的な対応方針の再検証等」について通知                     <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒再検証対象医療機関は、調整会議の中で医療機能等について説明をし、都道府県は具体的な対応方針の妥当性について確認すること。</li> </ul> </li> </ul> <p>○医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入院時情報提供書(簡易版)を配布した提供先施設、事業所等(市内37施設)において、その後の活用状況を調査するためアンケートを実施した。</li> <li>市立病院への聞き取り調査について                     <ul style="list-style-type: none"> <li>患者相談室長及び医療連携室長へ、入院時情報提供書(簡易版)の受取処理及び今後の活用について聞き取りを行った。</li> </ul> </li> </ul> <p>【高齢障害課】</p> <p>○退院時等連携会議 年3回(6月、10月、1月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>訪問看護ステーション連絡協議会が新たに参加</li> <li>入退院時連携マニュアルのホームページ掲載</li> <li>入退院時連携マニュアルの活用地域拡大検討</li> <li>医療介護診療報酬改定及び連携加算についての情報共有及び現状把握</li> <li>入退院時連携指標の共有、課題抽出</li> <li>要因分析による入退院時連携推進のための課題検討</li> <li>地域医療連携バスの紹介、連携事例の共有</li> <li>在宅医療介護連携指標の検討</li> </ul> <p>○医療・介護関係者間の情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>とびうめネット活用推進に向けた情報共有・意見交換(医師会主催)</li> <li>在宅医療・介護連携に関する研修会(県・医師会主催)</li> </ul>	<p>【高齢障害課】</p> <p>○田川地区在宅医療介護連携協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療介護推進研修会                     <ul style="list-style-type: none"> <li>中田川ブロック会議「誤嚥性肺炎患者の再発防止について」</li> </ul> </li> </ul> <p>○ケアカフェたがわ 参加170人 (内訳:専門職142人、市民28人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回「人生会議」</li> <li>第2回「家族が語る在宅介護看取りのプロセス」</li> <li>第3回「地域で見守る認知症について」</li> <li>第4回「地域事例で臨床倫理」(中止)</li> </ul> <p>○地域ケア座談会 参加57人 (西平松区・星美台区・社会福祉協議会)</p>	<p>【建築住宅課】</p> <p>○市営住宅への取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>田川市市営住宅管理戸数削減計画を策定し公表した内容である老朽化市営住宅のバリアフリー化を令和6年度までに80~100戸の市営住宅建替え(旧日通工跡地)により実施する計画とした</li> </ul> <p>○住宅リフォーム助成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実績件数26件(補助金額4,712千円)</li> <li>市民への周知拡大のため、155世帯にチラシのポスティングを実施(ひかりヶ丘、弓削田小学校付近)</li> </ul>	<p>【高齢障害課】</p> <p>○施設等の現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域密着型サービス事業所において、新規指定及び指定更新(6年に1回)に係る現地調査を実施。 (計7件 うち入所系:グループホームの更新 2件)</li> </ul> <p>○高齢者における介護施設等の利用状況調査(令和元年12月1日現在)を実施。</p> <p>【建築住宅課】</p> <p>○市営住宅による高齢者対応の取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>田川市市営住宅管理戸数削減計画を策定し公表した内容である老朽化市営住宅の高齢者対応住宅を令和6年度までに80~100戸の市営住宅建替え(旧日通工跡地)により実施する計画とした</li> </ul>	
令和2 年度 予定 (計画)	<p>【保健福祉課】</p> <p>○地域医療構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年2月4日 令和元年度田川区域地域医療構想調整会議                     <ul style="list-style-type: none"> <li>公立・公的医療機関等の具体的な対応方針の再検証等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒厚生労働省が公立・公的医療機関等の診療実績データを調査・分析し、「診療実績が特に少ない9領域全て」又は「類似かつ近接の6領域全て」に該当している公立・公的医療機関等に対して、具体的な対応方針を再検討することを要請。</li> <li>※厚生労働省「地域医療構想に関するワーキンググループ」は、令和2年3月19日の会議を最後に未開催であり、「田川区域地域医療構想調整会議」も今年度は開催されていない。</li> </ul> </li> <li>令和2年6月4日参院厚労委員会                             <ul style="list-style-type: none"> <li>安倍首相                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒まずは、新型コロナウイルス対策に全力を挙げるのが大事だが、その後に、地域の実情を踏まえつつ、感染症対策を含めた必要とされる医療提供体制の議論を、地方自治体とも連携して進めていきたいとの考えを示した。</li> </ul> </li> <li>令和2年6月5日閣議後                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>加藤厚労相   <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒地域医療構想による病院の再編・統合について、都道府県に求めている国への結論を当初の9月から先送りを認める考えを示した。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>○医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入院設備を持つ市内の病院に対し、入院時情報提供書(簡易版)の様式や活用方法等について希望調査を実施する。その回答に基づき、入院時情報提供書(簡易版)について再検討し、より運用しやすいものに見直す。施設、事業所等に対しては、活用の促進を図るよう再度協力を依頼する。</li> </ul> <p>【高齢障害課】</p> <p>○退院時等連携会議 年2回(10月、2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「入退院時連携マニュアル」(H30年3月)作成後の評価</li> <li>連携成果指標の目標設定及び具体的取組内容の提示</li> <li>入退院時連携の具体的事例の紹介</li> </ul> <p>○医療・介護関係者間の情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>とびうめネット活用推進に向けた情報共有・意見交換(医師会主催)</li> <li>在宅医療・介護連携に関する研修会(県・医師会主催)</li> </ul> </li></ul>	<p>【高齢障害課】</p> <p>○田川地区在宅医療連携協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療介護推進研修会(3ブロック合同研修)                     <ul style="list-style-type: none"> <li>「在宅系施設における新型コロナウイルス感染対策」(予定)</li> </ul> </li> </ul> <p>○ケアカフェたがわ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回「独居高齢者(高齢者夫婦含む)の医療介護と看取り」</li> <li>第2回「デスカンファレンス」</li> <li>第3回「地域事例を通して」</li> </ul> <p>○田川市地域ケア座談会 (大浦団地、松原団地、猪位金地区)</p>	<p>【建築住宅課】</p> <p>○市営住宅への取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化市営住宅の対象団地(日吉町・中央・新野上・平和)の住民の今後について意向調査[建替・住替・継続居住]をおこなう</li> <li>意向調査で住替の意向があった住民を老朽化市営住宅からより状態が良い既設市営住宅に移転する「住替事業」に着手し併せて老朽化住宅の除却(解体)に向けて準備を進める</li> </ul> <p>○住宅リフォーム助成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目標件数35件(補助金額5,000千円)</li> <li>広報紙に折込広告の配布(9月)</li> <li>370世帯にチラシのポスティングを実施。(1月) (城山団地-200、桜ヶ丘団地-125、中央団地-45)</li> </ul>	<p>【高齢障害課】</p> <p>○施設整備の方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険施設の整備については、福岡県高齢者保健福祉計画の中で施設整備量を計画し、計画期間の3年間で整備していく。</li> <li>令和2年度末までに次期計画である「福岡県高齢者保健福祉計画(第9次)」及び「福岡県介護保険広域連合介護保険事業計画(第8期)」を策定することから、田川市の施設整備の方向性を示す必要があるため、現在確認作業中。</li> </ul> <p>【建築住宅課】</p> <p>○市営住宅への取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化市営住宅の対象団地(日吉町・中央・新野上・平和)の住民の今後について意向調査[建替・住替・継続居住]をおこなう</li> <li>意向調査の集計結果により「建替事業」の戸数を確定させる</li> </ul>	
事業報告	<p>【保健福祉課】</p> <p>○医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入院時の情報提供書(簡易版) (資料1)</li> </ul>	<p>・ケアカフェたがわチラシ (資料2)</p>	<p>【建築住宅課】</p> <p>○市営住宅への取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「田川市市営住宅戸数削減計画の策定及び建替え用地の決定について」 令和2年3月議会 (資料3~7)</li> </ul> <p>○住宅リフォーム助成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>周知拡大のためのパンフレット (資料8)</li> </ul>	<p>【建築住宅課】</p> <p>○市営住宅への取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「田川市市営住宅戸数削減計画の策定及び建替え用地の決定について」 令和2年3月議会 (資料3~7)</li> </ul>	

記入日： 年 月 日  
 入院日： 年 月 日  
 情報提供日： 年 月 日

## 入院時情報提供書（簡易版）

医療機関



居宅介護支援事業所以外の事業所・施設等

医療機関名：

事業所・施設名：

ご担当者名：

担当者氏名：

TEL：

FAX：

利用者(患者)/家族の同意に基づき、利用者情報(身体・生活機能など)の情報を送付します。是非ご活用下さい。

### 1. 利用者(患者)基本情報について

患者氏名	(フリガナ)	年齢	才	性別	男	女
		生年月日	明・大・昭	年	月	日生
住所	〒		電話番号			
入院時の要介護度	<input type="checkbox"/> 要支援 ( ) <input type="checkbox"/> 要介護 ( )   有効期間： 年 月 日 ~ 年 月 日 <input type="checkbox"/> 申請中(申請日 / ) <input type="checkbox"/> 区分変更(申請日 / ) <input type="checkbox"/> 未申請					
認知症高齢者の日常生活自立度	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> IIa <input type="checkbox"/> IIb <input type="checkbox"/> IIIa <input type="checkbox"/> IIIb <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> M				<input type="checkbox"/> 医師の判断 <input type="checkbox"/> ケアマネジャーの判断	

### 2. 家族構成/連絡先について

世帯構成	<input type="checkbox"/> 独居 <input type="checkbox"/> 高齢者世帯 <input type="checkbox"/> 子と同居 <input type="checkbox"/> その他 ( )   * <input type="checkbox"/> 日中独居				
キーパーソン	(続柄 ・ 才)	連絡先	TEL：		

### 3. 身体・生活機能の状況/療養生活上の課題について

褥瘡の有無		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ( )					
A D L	移動	自立	見守り	一部介助	全介助	移動(室内)	<input type="checkbox"/> 杖 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> その他
	更衣	自立	見守り	一部介助	全介助	移動(屋外)	<input type="checkbox"/> 杖 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> その他
	入浴	自立	見守り	一部介助	全介助		
	食事	自立	見守り	一部介助	全介助		
食事	食事形態	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> きざみ <input type="checkbox"/> 嚥下障害食 <input type="checkbox"/> ミキサー				食事制限	<input type="checkbox"/> あり ( ) <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明
口腔	嚥下機能	むせない	時々むせる	常にむせる			
排泄*	排尿	自立	見守り	一部介助	全介助	ポータブルトイレ	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 夜間 <input type="checkbox"/> 常時
	排便	自立	見守り	一部介助	全介助	オムツ/パッド	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 夜間 <input type="checkbox"/> 常時
喫煙		無	有 _____ 本くらい/日				
コミュニケーション能力	視力	問題なし	やや難あり	困難		言語	問題なし   やや難あり   困難
	聴力	問題なし	やや難あり	困難			
疾患歴*		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 悪性腫瘍 <input type="checkbox"/> 認知症 <input type="checkbox"/> 急性呼吸器感染症 <input type="checkbox"/> 脳血管障害 <input type="checkbox"/> 骨折 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
入院前に実施している医療処置*		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 点滴 <input type="checkbox"/> 酸素療法 <input type="checkbox"/> 喀痰吸引 <input type="checkbox"/> 気管切開 <input type="checkbox"/> 胃ろう <input type="checkbox"/> 経鼻栄養 <input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> 尿道カテーテル <input type="checkbox"/> 尿路ストーマ <input type="checkbox"/> 消化管ストーマ <input type="checkbox"/> 痛みコントロール <input type="checkbox"/> 排便コントロール <input type="checkbox"/> 自己注射 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )					

### 4. お薬について ※必要に応じて、「お薬手帳(コピー)」を添付

内服薬	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ( )	
服薬状況	<input type="checkbox"/> 処方通り服用 <input type="checkbox"/> 時々飲み忘れ <input type="checkbox"/> 飲み忘れが多い、処方が守られていない <input type="checkbox"/> 服薬拒否	

### 5. かかりつけ医について

かかりつけ医機関名	電話番号
-----------	------

### 6. 特記事項(特に注意すべき点など)

--

\* = 診療報酬 退院支援加算 1. 2「退院困難な患者の要因」に関連

令和2年度

医療者・介護者・福祉者のための

ケア・カフェ®  
Blending Communities

# ケア・カフェたがわのご案内

ケア・カフェは、医療者・介護者・福祉者に加え地域住民の皆様と「顔の見える関係作り」と自分の住んでいる地域の医療介護について自由に意見交換していきます。

5～6人のグループに分かれてテーマに沿った会話を楽しみ、いろいろな意見を持ち帰ることを目的にしています。

また、新型コロナウイルス感染防止対策のため、会場及び設備に配慮し開催いたします。参加の際には**必ずマスクの着用**をお願いいたします。

## ●年間スケジュール（日程調整中）

テーマ：地域事例を知ってみんなで語り合おう！～自分の思いを伝えよう！～

月	候補日	時間	内容	講師	対象
10月	14日 (水) 21日 (水)	18時半 ～ 20時半	独居高齢者 医療介護と看取り事例 (高齢者夫婦含む)	プレゼンター ケース提供者交渉 介護支援専門員 訪問看護ステーション 在宅医師等	市民 民生委員、区長等医師、 医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者
12月	10日 (木) 18日 (金)	18時半 ～ 20時半	「デス カンファレンス」	岡田麻里先生 アドバイザー 矢津 剛医師 岡部浩司医師	医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者
3月	検討中	18時半 ～ 20時半	臨床倫理 「地域事例を通して」 カード方式で検討 【認知症患者】	琉球大学付属病院 地域医療部 臨床倫理士 金城 隆展氏	市民 民生委員、区長等 医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者

\*気軽に参加、お問合せください。

## ●申し込み・問い合わせ

〒825-8501 田川市中央町 1-1

田川市 市民生活部 高齢障害課 高齢介護係（福岡・河野）

☎ 0947-85-7129 FAX 0947-42-2000

田川市・福岡県立大学



## 田川市市営住宅管理戸数削減計画の策定及び建替用地の決定について

## 1 計画策定の背景・目的

本市の市営住宅（公営住宅943戸、改良住宅4,037戸）は類似団体に比べて突出した保有数となっており、また、人口減少等の要因によって空き家も年々増加している状況である。そこで、市営住宅の計画的な建替、処分により財政負担の軽減を図るとともに、将来にわたって健全な市営住宅の管理運営を維持していくため、管理戸数削減の指針となる「田川市市営住宅管理戸数削減計画」を策定した。

## 2 計画期間

令和元年度から令和20年度までの20年間とし、社会情勢等の変化に応じて概ね5年ごとに見直しを行うものとする。

## 3 計画概要

### (1) 老朽化市営住宅への取組み（本編P6～22）

耐用年数をすでに経過している市営住宅は合計7団地335戸、近く経過する市営住宅は合計8団地264戸であり、このうち特に外壁のひび割れや雨漏り等、老朽化が著しい市営住宅は日吉町市住、新野上団地、中央団地、平和団地の合計4団地448戸（現入居戸数243戸）である。これら対応が急務な日吉町市住等4団地については住宅マスタープランに基づき、昨年6月に実施した入居者の意向調査の結果を踏まえ、取組方針を次のとおりとする。

#### ア 建替え

- (7) コンパクトシティ推進のため、利便性の高い地域（非現地）に集約して建替えを実施
- (4) 費用対効果及びバリアフリー対応住宅の充足率向上のため、80戸から100戸程度のエレベーター付き中高層1棟を建設
- (7) 種別は公営住宅

#### イ 住替え（既設市営住宅への移転）

住替えを希望する世帯には空き家の優先的な斡旋や家賃の優遇措置により移転を促進する。

ウ 継続居住（引き続き住み続けることを希望する世帯）

貸主の責務として維持管理を行いつつ、継続的に住替えへの協力を求めていくこととする。

エ 取り組む時期

令和元年度から

オ 跡地

まちづくりへの新たな活用、又は財源確保のため民間への払下げを検討する。

(2) 耐用年数を経過する市営住宅への取組み（計画案P23～25）

耐用年数を経過する市営住宅は、日吉町市住等4団地を除き旧地域改善向け住宅6団地144戸（現入居戸数129戸）、障害者向け住宅1団地3戸（現入居戸数1戸）、店舗併用住宅1団地4戸（現入居戸数3戸）の合計8団地151戸である。これら市営住宅については次のとおり取り組むこととする。

ア 旧地域改善向け住宅（下吉田、高柳、棚木、川宮香町、新生町、上伊田）

歴史的な背景及び地域の実情に十分配慮しながら、住宅マスタープランの基本方針に基づき、複数団地の統廃合や非現地建替えも視野に入れ、入居戸数をベースとした戸数削減を検討する。また、取り組む時期は日吉町市住等の建替えに見通しがつき次第とする。

イ 障がい者向け住宅（田川） ※現入居戸数＝1戸

現地建替えは非効率かつ将来、市営住宅全体の計画にも影響を及ぼす恐れがあるため、日吉町市住等4団地の建替え時に設定する障がい者向け住戸への移転について協力を求め、優先的に斡旋することとする。

ウ 店舗併用住宅（大藪） ※現入居戸数＝3戸

当該住宅は改良事業の実施に伴い一代に限り貸与している補償物件であり、建物の性質上、建替えは現実的ではない。したがって、現在入居中の3戸は日吉町市住等4団地の建替えの際、一般向けの住戸を優先的に斡旋することとし、引き続き居住を希望する場合は退去するまでの間、維持管理を行うこととする。

(3) 市営住宅全体への取組み【長期的な取組み】(計画案P26～32)

ア 市営住宅の問題点

- (7) 人口規模に比べ突出した保有数
- (4) 建設年度に偏りがあるため、更新時期が集中
- (7) 入居率の低下

イ 市営住宅の課題

市税収入の減少が予想されている中、市営住宅の健全な運営の維持のみならず、将来にわたって本市の公共施設等（公共建築物及びインフラ資産）の適切な維持・更新を図るためには、公共建築物の6割を占める市営住宅総戸数の削減に向けて取り組む必要がある。

ウ 取組方針

「田川市住宅マスタープラン」を基調としつつ、「田川市長寿命化計画」及び「田川市立地適正化計画」との整合性を図りながら、具体的目標を設定し、戸数削減に取り組むこととする。

エ 目標

(7) 総戸数

中層耐火構造住宅のほぼすべてが耐用年数を経過する令和60年度までに、現在の総戸数を半減する。

○市営住宅の管理戸数

現在	令和60年度までに
4,980戸	2,490戸以下

(4) 建替え

市営住宅の安定供給のため、中層耐火構造住宅4,355戸のうち一部を建て替える。

○中層耐火構造住宅の建設戸数

令和60年度までに
1,690戸

(ウ) 処分（解体、売却等）

中層耐火構造住宅の建替えに併せて必要のない住棟から速やかに処分する。

○処分する戸数

令和60年度までに
3,800戸

(イ) 経費削減

比較的需要が少ない団地の4・5階から年度ごとに一定戸数を政策空き家とし、入居戸数が少なくなった住棟は、残る入居者を他住棟へ移転させることにより処分を検討する。

○政策空き家戸数

年度ごと
25戸増加

(4) 資料

田川市市営住宅管理戸数削減計画

#### 4 日吉町市住等4団地の建替えについて

(1) 建替用地について

日吉町市住等4団地の建替えについて、条件に該当する候補地を複数選定し、事業の円滑性や省コスト性から候補地を比較検討した結果、特に省コスト性の面で利点が高い日通工跡地（市有地、27,000 m<sup>2</sup>）を建替用地に決定した。（その他の主な候補地は中央中学校用地、三鉦ブロック跡地、三井タイル跡地等。）また、選考理由については下記のとおりである。

ア 市有地かつ更地であることから速やかに事業着手が可能である。（円滑性）

イ 市有地であることから新たに取得費用が発生しない。（省コスト性）

ウ 県は日通工跡地に隣接する「あさひ台県住」での「中央県住」、「伊田原県住」集約を見据えた現地建替えを模索しているが、あさひ台県住の敷地面積のみでは不足するため、本市に対し、

- ・本市が日通工跡地で建替事業を実施
- ・日通工跡地の一部（市）と伊田原県住の土地全部（県）の等価交換

の2点を前提に、共同事業の提案がなされている。共同事業を実施すれば県との面積按分や建設戸数按分による道路や汚水処理施設、給水管等様々な屋外付帯施設の事業費について財政負担の軽減が可能である。（省コスト性）

なお、日通工跡地は立地適正化計画（案）では誘導区域外となっているが、「市営住宅の建替え時における立地方針」として下記の記述があることから、当該地は同計画と整合している。

田川市立地適正化計画（案）より抜粋

今後、施設の老朽化や集約等の理由により市営住宅を建て替える際には、人口密度維持の観点から、既に居住誘導区域内に立地している市営住宅については、居住誘導区域内での建替えを原則とする。

また、居住誘導区域外の市営住宅についても、居住誘導区域内での建替えを検討し、その結果、敷地面積や費用等の理由から居住誘導区域内に適地がないと判断した場合においても、中心拠点への移動の利便性が確保できる場所を候補地とするよう努めることとする。

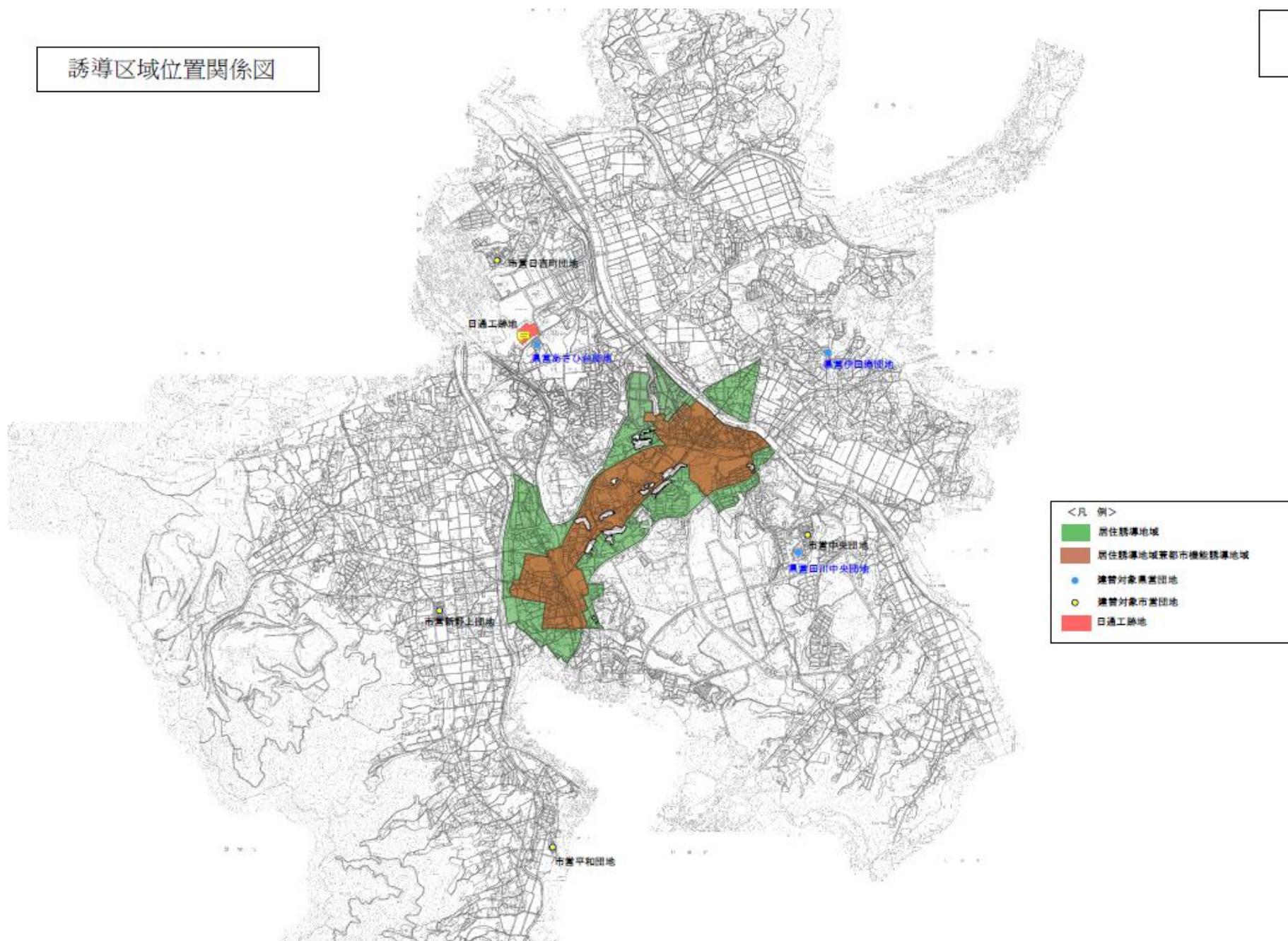
(2) 資料

- |                |      |
|----------------|------|
| ア 誘導区域位置関係図    | 別紙 1 |
| イ 日通工跡地周辺位置関係図 | 別紙 2 |
| ウ 日通工跡地整備イメージ図 | 別紙 3 |
| エ 伊田原県住位置図     | 別紙 4 |

(3) 今後の予定

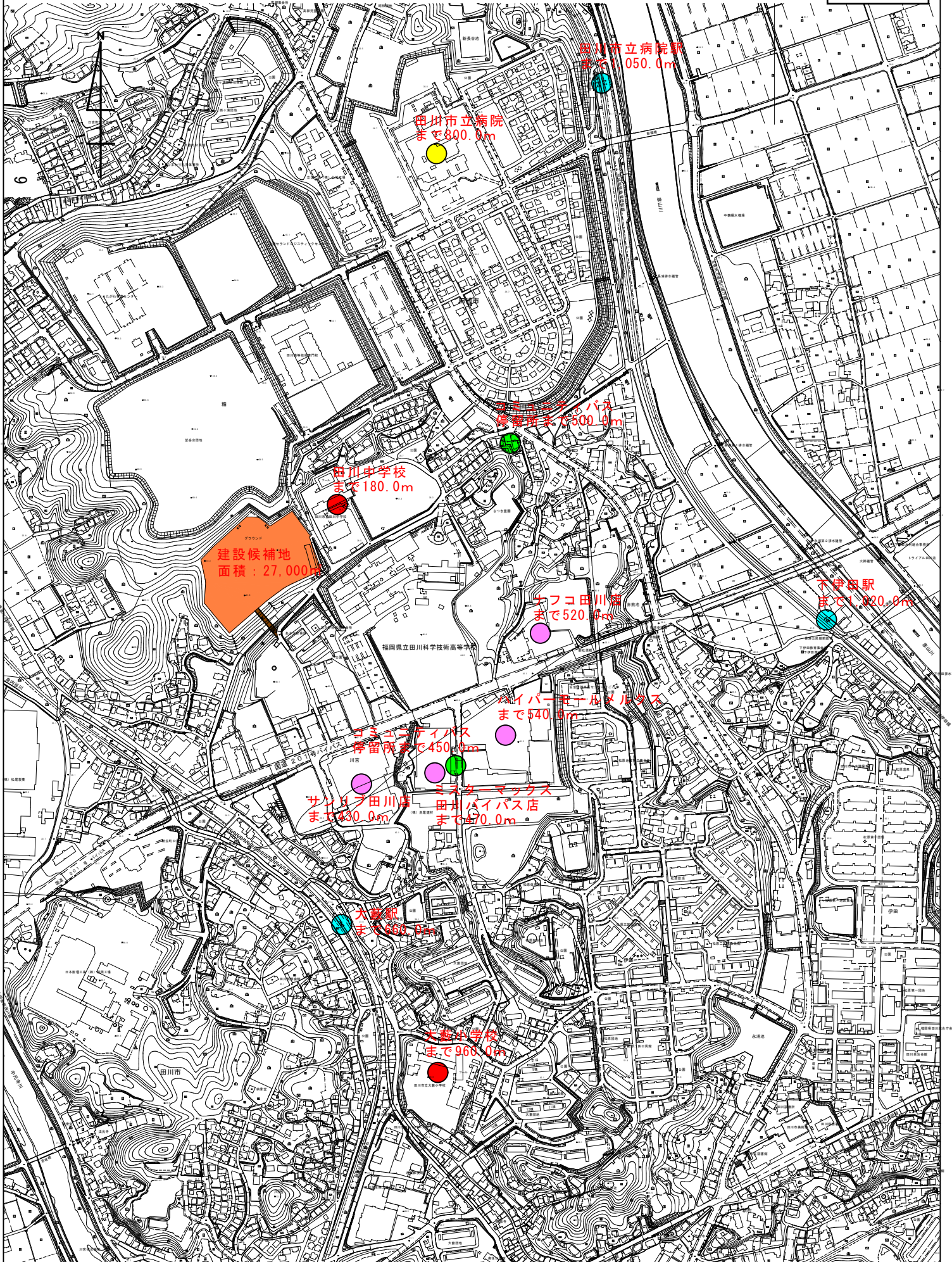
- |          |                     |
|----------|---------------------|
| 令和2年4～5月 | 日吉町市住等4団地の入居者説明会を開催 |
| 〃 6月     | 基本計画策定に係る補正予算を計上    |
| 令和2年度    | 基本計画策定              |
| 令和3年度    | 建築設計                |
| 令和4年度～   | 建築工事着手              |
| 令和6年度    | 入居開始                |

誘導区域位置関係図

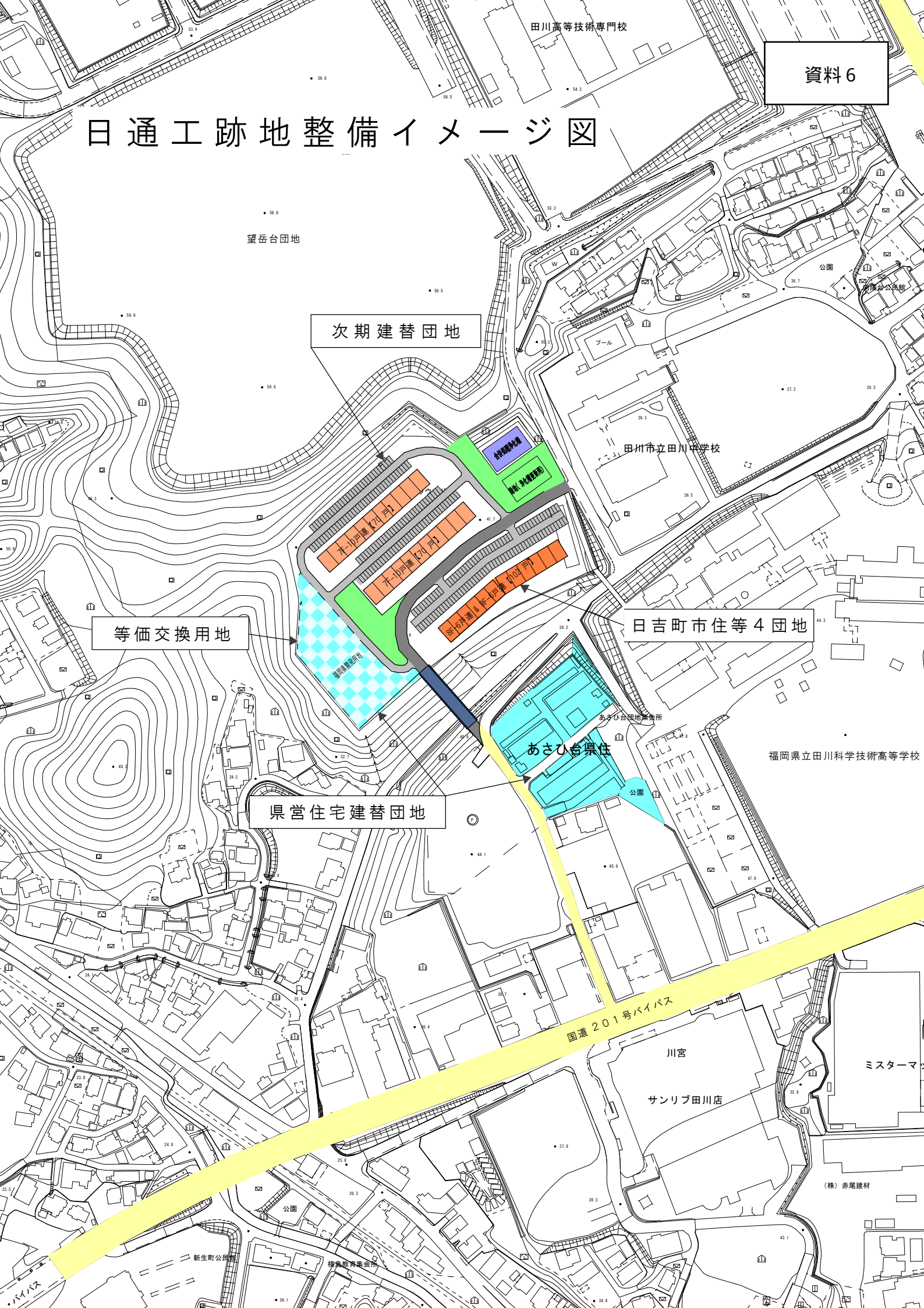


# 日通工跡地周辺位置関係図

資料 5



# 日通工跡地整備イメージ図



田川高等技術専門学校

望岳台団地

次期建替団地

田川市立田川中学校

等価交換用地

日吉町市住等4団地

県営住宅建替団地

あさひ台集住

福岡県立田川科学技術高等学校

国道201号バイパス

川宮

サンリブ田川店

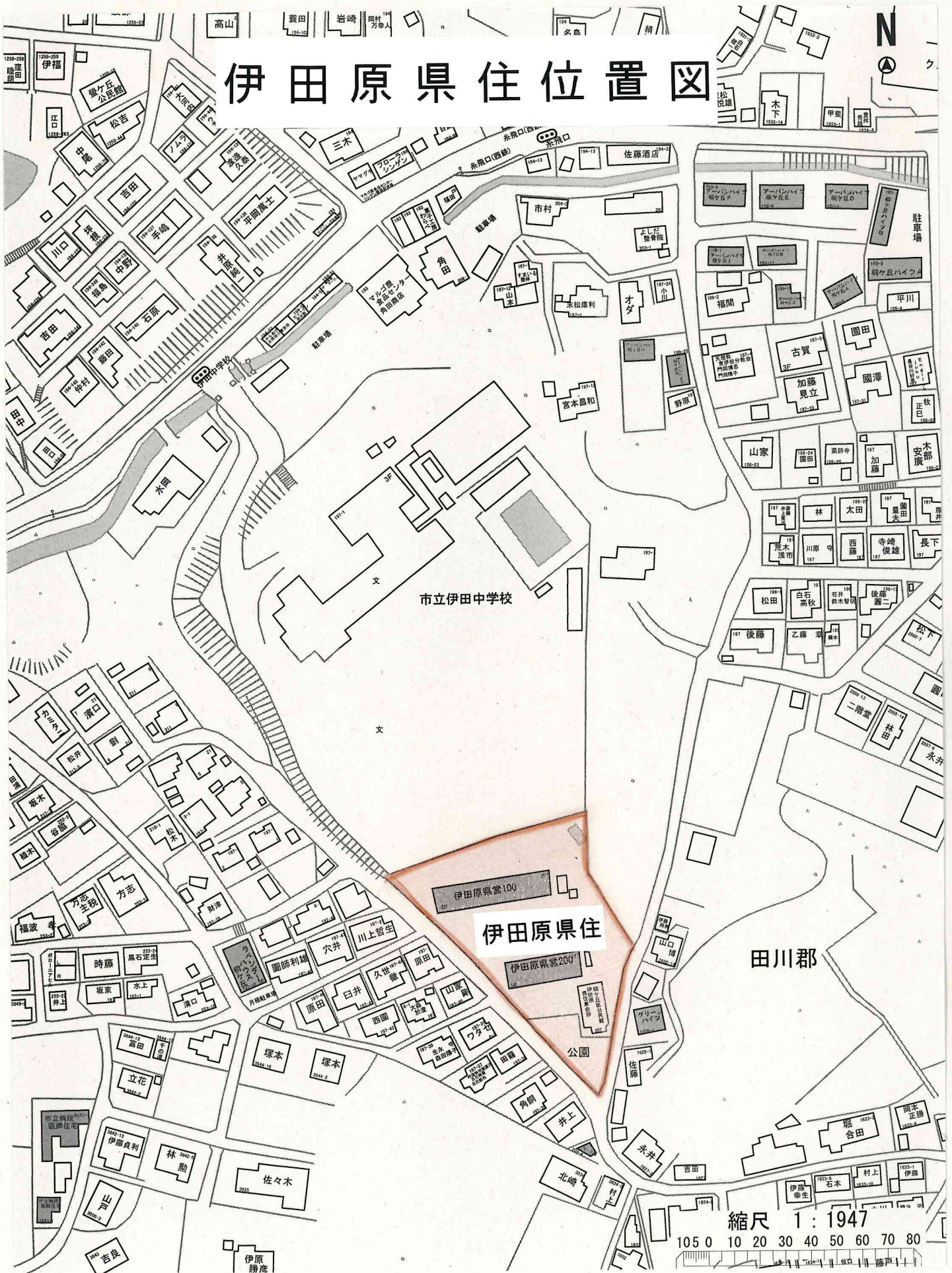
ミスターマ

(株) 赤尾建材

新生町公民館

福島教育委員会

# 伊田原県住位置図



# より快適な生活を！

## ご自宅のリフォームを 支援します！

### 田川市住宅リフォーム補助金制度

- 補助金額 対象となる工事費（税抜）の 10%  
(ただし、補助金額は 20 万円が上限)
- 補助対象工事
  - ・ バリアフリー改修工事（段差の解消など）
  - ・ 省エネ化改修工事（二重サッシの設置など）
  - ・ 耐久性能改修工事（屋根・外壁塗装など）
  - ・ 耐震改修工事（基礎部分の補強など）
- 施工業者 田川市内の業者で各種要件を満たしている業者に限ります。

 補助金申請前に着工している工事は対象外です。

## 🏠 対象・対象外の工事内容

### ■ 「対象」となる主な工事

工 事 項 目	工 事 内 容	備 考
バリアフリー改修工事	段差の解消、手すりの設置など	
	浴室改修	バリアフリーに配慮したものであること
	トイレ改修	便器やウォシュレットのみの改修は対象外
省エネ化改修工事	壁・床・天井等の断熱材設置工事	
	二重サッシの設置、ペアガラス設置	
耐久性能改修工事	屋根及び外壁の塗装	塗装のための洗浄などを含む
	壁・床・天井改修工事	クロスの張替えのみは対象外
耐 震 改 修 工 事	基礎部分の補強	木造住宅耐震改修事業との重複不可
	筋かい・柱とはり・土台の補強	

### ■ 「対象外」となる主な工事

※給湯器・便器・キッチン・畳など  
備品交換のみは対象外



工 事 内 容	備 考
市外の法人事業所または市外に在住の個人事業主に依頼して行う工事	
住居部分以外の改修	店舗、事務所部分、賃貸住宅など
車庫、物置、倉庫などの工事	
外構工事	門、フェンス、塀、テラスなど
太陽光発電設備などの設置	
仮設トイレ	
造園工事	花壇造設、芝張りなど
リフォーム以外の工事	電話・インターネットの配線、アンテナの設置など
解体工事	対象のリフォーム工事に伴う部分解体は除く

※上記の工事は、想定される工事の一例です。詳しくは問合せください。

#### 【ご注意】

市では業者の斡旋・紹介はしていません。また、電話や訪問による勧誘も行っていない。

【問合せ】 田川市役所 2 階 建築住宅課 住宅政策係 ☎0947-85-7152

※申請書類は、田川市ホームページからもダウンロードできます。

機関名	取組	具体的な内容
田川保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会等の開催・参加</li> <li>・その他</li> </ul>	<p>【研修会等の開催・参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設看取り研修会及び訪問看護ステーションスキルアップ研修会の開催</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田川地域在宅医療支援センターの運営</li> <li>・田川地域難病対策協議会の開催</li> <li>・市町村を対象とした在宅医療・介護連携推進事業に係る意見交換会の開催</li> <li>・訪問看護ステーション研修会・交流会の後方支援</li> </ul>
田川医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携について</li> <li>・在宅医療に関する取組</li> <li>・その他</li> </ul>	<p>【多職種連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携協議会</li> <li>・田川地区在宅医療多職種連携研修会</li> <li>・退院時連携促進事業の研修会</li> <li>・施設看取り研修会</li> <li>・訪問看護ステーション等の連絡協議会及びとびうめネットを利用した多職種連携実施</li> </ul> <p>【在宅医療に関する取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療相談窓口の設置及び田川医師会ホームページ「在宅医療のしおりデータ」の更新及び後方支援病院の記載</li> <li>・とびうめネット参加、説明会実施</li> <li>・地域医療構想、田川医療圏の策定</li> <li>・在宅医療講演会</li> <li>・同行訪問事業</li> <li>・休日での看取り輪番の取組み</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民公開講座</li> <li>・市町村出前講座</li> <li>・広域連合支部地域ケア連絡会に出席し連携を密にしている</li> </ul>
田川歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携について</li> <li>・研修会等の開催・参加</li> </ul>	<p>【多職種連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅歯科同行訪問研修事業</li> <li>・がん患者等医科歯科連携整備事業</li> <li>・がん患者のための歯科医療連携推進事業</li> <li>・口腔ケア研修会</li> </ul> <p>【研修会等の開催・参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症対応力向上研修会</li> <li>・在宅歯科医療講習会</li> <li>・お口のサポート講習会</li> <li>・障害者歯科医療講習会</li> </ul>
田川薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携について</li> <li>・研修会等の開催・参加</li> <li>・その他</li> </ul>	<p>【多職種連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアカフェ田川検討委員会への委員派遣と会員への情報周知（田川市主催）</li> <li>・田川地区在宅医療介護連携協議会への委員派遣と会員への情報周知（田川医師会主催）</li> <li>・サポート対応可能薬局の紹介窓口機能の強化</li> </ul> <p>【研修会等の開催・参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の研修会で、住まい・医療・介護・予防・生活支援情報の共有・集約を実施</li> <li>・ケアカフェ田川の全会員への周知</li> <li>・医療介護連携推進研修会の全会員への周知</li> <li>・ブロック別（上田川、中田川、下田川地区）在宅医療介護連携研修会の全会員への周知</li> <li>・トレーシングレポート集を作成し会員に周知</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座のできる体制作り</li> <li>・VPCS(virtual pharmacy computer system)の多職種連携機能を作成し、紹介</li> <li>・薬と健康の週間に合わせ、薬局相談会の周知</li> </ul>
田川地区訪問看護ステーション連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携について</li> <li>・研修会等の開催・参加</li> <li>・その他</li> </ul>	<p>【多職種連携について】</p> <p>各関係機関と連携を図っている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田川地区難病対策協議会（田川保健福祉事務所主催）</li> <li>・ケアカフェ田川検討委員会（田川市主催）</li> <li>・田川地区在宅医療介護連携協議会（田川医師会主催）</li> <li>・田川地区介護サービス事業所協議会 介護支援専門員部会との合同研修会</li> </ul> <p>【研修会等の開催・参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弁護士による医療・介護事故に対する講習会</li> <li>・定期巡回・随時対応についての説明会</li> <li>・ケアカフェ田川参加</li> <li>・福岡県訪問看護ステーション連携強化事業</li> <li>・田川地区在宅医療介護連携協議会 各ブロック会議</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田川市福祉まつりに参加</li> </ul>
福岡県介護支援専門員協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携について</li> <li>・研修会等の開催・参加</li> <li>・その他</li> </ul>	<p>【多職種連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療介護連携推進研修会（コアメンバー）：田川3地区で研修会開催</li> <li>・ケアカフェたがわ研修会（コアメンバー）</li> <li>・田川地区難病対策協議会</li> </ul> <p>【研修会等の開催・参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡県介護支援専門員研究大会：田川市包括の取り組み発表（12/14）</li> <li>・主任介護支援専門員フォローアップ研修会（5回シリーズ）</li> <li>・田川地区介護サービス事業所協議会：2回研修会（内1回 訪問看護専門部会との合同研修）</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民公開講座</li> <li>・在宅ケア座談会</li> </ul>
田川地区PTOTST連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携について</li> <li>・研修会等の開催・参加</li> </ul>	<p>【多職種連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアカフェ田川への参加</li> <li>・在宅医療介護連携推進協議会（上田川、中田川、下田川地区）定例会</li> </ul> <p>【研修会等の開催・参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田川地区PTOTST連絡協議会研修会（第1部地域ケア会議について、第2部とびうめネットの活用法について）</li> <li>・田川地区PTOTST連絡協議会介護予防班研修会（地域住民の方に介護予防に参加、継続してもらうには？）</li> <li>・在宅医療介護連携推進協議会全体研修への参加</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香春町公民館で介護予防教室の開催</li> <li>・田川市（大黒町公民館、古賀町公民館、中央団地4区公民館、下猪登公民館）介護予防教室の開催</li> <li>・田川市いきいき健康教室（猪位金3区）</li> <li>・市民団体（健康たーんと倶楽部）活動への助言、サポート</li> <li>・TAGAWAコールドマインフェスティバル参加健康たーんとサポーターと「健康たーんと体操」の普及活動</li> </ul>
福岡県栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携について</li> <li>・研修会等の開催・参加</li> <li>・その他</li> </ul>	<p>【多職種連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡県栄養士会「栄養ケアステーション」を中心に実施</li> <li>・田川医師会との在宅医療・介護連携の会議及び研修会の参加</li> </ul> <p>【研修会等の開催・参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本栄養士会主催研修会、福岡県栄養士会主催「生涯学習プログラム」にて研修実施</li> <li>・在宅訪問栄養食事指導のできる栄養士の育成を各支部で開催</li> <li>・在宅医療介護連携推進協議会全体研修への参加</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議等への参加</li> <li>・医療・介護・住まい部会への参加</li> </ul>